

元気なうちからはじめよう

「介護予防」

高齢期の健康づくりは、生活習慣病予防に加え、筋力の衰え、低栄養、口腔のトラブル、閉じこもりや物忘れなど、ちょっととしたサインにいち早く気づき、早めに対処する必要があります。

そこで、危険な老化のサインを見逃さないために、笠岡市では65歳以上の（要介護・要支援認定者を除く）すべての市民に対して、「生活機能評価のための質問票」を実施します。

※質問票は、5月初旬頃までに地区愛育委員を通して配布されます。

生活機能つてなあに？

生活機能とは、体や心の働き（心身機能）に加えて、家事や仕事を行う力、家庭や社会での役割などを含む「人生きしていくために必要な機能全体」をいいます。

例)
まらず立ち上がりがついていますか
時々、つかまっている程度であれば「はい」とします。



「生活機能評価のための質問票」で、あなたの日常生活を「はい」と「いいえ」でチェックしてみましょう！

生活機能評価のための質問票	
質問① (本件) 内のみご記入ください。 新規登録	
記入日をご記入ください。 記入日: 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 (例: 4月2日は04月02日のように記入してください。)	地区 新規登録
この質問票は、健診相談課で保管し、保健事業の目的以外には使用しません。	
整理番号 <input type="text"/>	
名前 姉名 <input type="text"/> 住 所 <input type="text"/> 性別 <input type="checkbox"/>	
(2) 1~25の質問項目の「はい」「いいえ」のいずれかに☑(チェック)をお付けください。 12の身長、体重も記入ください。	
④ 習慣を問う質問項目については、頻度も含め、自分の状況に基づいて回答してください。	
③ 記入の際のポイント	
② 期間を定めているものは、期間内の状況を記入してください。	
① 深く考えずに、主観で回答してください。	

検査の結果、介護予防の支援が必要と判断された人は、市より連絡します。

いつでも元気で
自立して生活するために

介護予防のためには、定期的に自分の状態を知ることが大切です。いつまでもハツラツと過ごすためにも、心身の老化のサインに早く気づき、生活機能で衰えているところを早めに知り、体の機能を維持・向上させるなど対応していくことが大切です。ときどき質問票を自己チェックして、気になる傾向がみられた場合は、気にならぬ間に相談しましょう。

問合せは
健康福祉課
☎ 692101



うまこし 医院

内科 院長 馬越由仲

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	●	●	●	●	●	●
午後 3:00~ 6:00	●	●	●		●	

笠岡市中央町 27-6 (中央商店街内) 駐車場あり TEL (0865) 63-7272

当医院は、鼻から診る胃の内視鏡が行えます。お気軽にご相談下さい。

